

文化芸術体験を通じて地域の活気を取り戻す

奥河内音絵巻～光と音のタペストリー～を開催



河内長野市・河内長野市教育委員会では、奥河内音絵巻アートキャラバン実行委員会（代表サキタハチメ氏）が開催する「奥河内音絵巻～光と音のタペストリー～」を後援しています。

当該イベントのうち、1月に予定していましたが「金剛寺音絵巻」は、緊急事態宣言の発令に伴い中止となりましたが、下記のとおり「観心寺音絵巻」が開催されることになりましたので、報道機関の皆様にお知らせします。

- と き 令和3年3月27日（土）、28日（日）各日①18時15分～、②19時45分～
ところ 観心寺（河内長野市寺元475）
入山料 1000円（中学生以下無料）
備 考 ②はオンライン配信あり（視聴料は500円）

【経緯】

新型コロナウイルス感染症の拡大により中止・延期等を余儀なくされた文化芸術への関心と熱意を盛り上げ、文化芸術体験の機会創出を通じて地域の活気を取り戻そうと、音楽家・ミュージカルソー（のこぎり）奏者のサキタハチメ氏ほか市民有志が発起し、文化庁の戦略的芸術文化創造推進事業「JAPAN LIVE YELL project」の一環として開催されるものです。

この催しは、奥河内の自然、歴史、人々などから影響を受けたサキタハチメ氏が、光の切り絵作家の酒井敦美氏と共演し、市内の名刹である金剛寺・観心寺の夜を、幻想的な音と光で彩る、新しい価値観の体験型エンターテインメントです。

【感染防止対策】

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場内が密にならないよう参加人数を限定しています。また、オンラインでライブ配信を行います。

【問合せ】河内長野市教育委員会事務局 文化・スポーツ振興課

電話：0721-53-1111

花と北斗七星を詠う

奥河内音絵巻
光と音のタペストリー

音観 絵心 巻寺

Kanshinji
OTOEMAKI

作・演出・音楽・芸術監督 サキタハヂメ
光の切り絵作家 酒井敦美

2021.03.27土,28日

◎入山料 1,000円 ◎オンラインライブ配信視聴料 500円 *中学生以下無料 *駐車場無料

日月山水の庭で

奥河内音絵巻
光と音のタペストリー

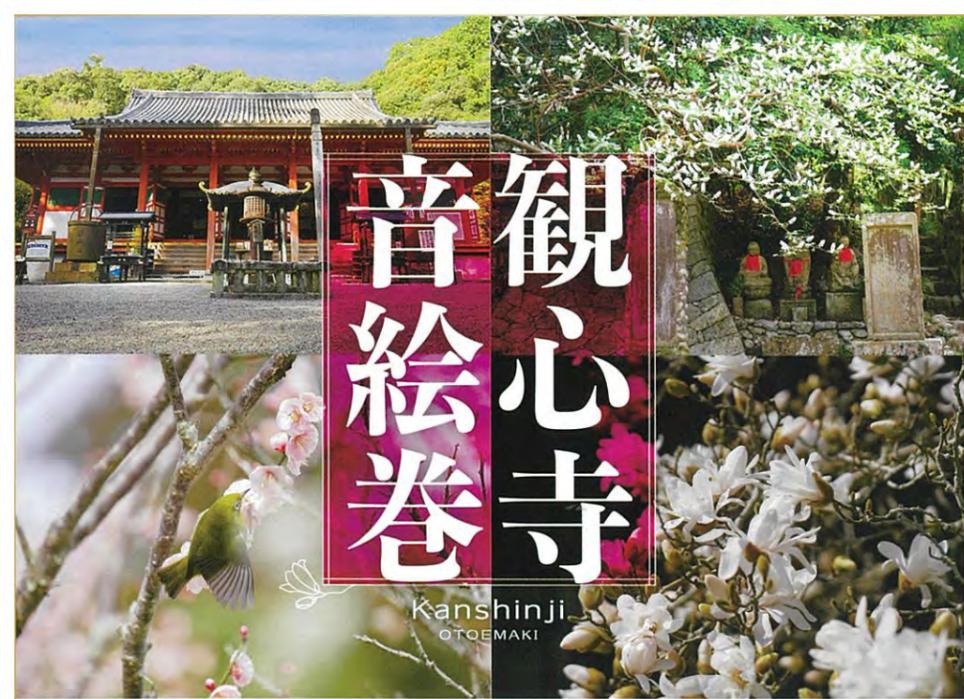
音金 絵剛 巻寺

Kongoji
OTOEMAKI

作・演出・音楽・芸術監督 サキタハヂメ
光の切り絵作家 酒井敦美

2021.01.16土,17日

◎入庭料 1,000円 ◎オンラインライブ配信視聴料 500円 *中学生以下無料 *駐車場無料



観心寺 音絵巻

Kanshinji
OTOEMAKI

2021.03.27土,28日 各回先着200名

弘法大師により祀られた北斗七星。四季折々に咲き誇る花々の息吹。清々しい観心寺の魅力音を音と光で。

檜尾山観心寺 河内長野市寺元475

◎入山料 1,000円 ◎オンラインライブ配信視聴料 500円 *駐車場無料 *中学生以下無料

第一回公演

17:45 受付開始
18:15 公演開始 19:15 終了

第二回公演 ONLINE配信

19:15 受付開始
19:45 公演開始 20:45 終了

*南海バス最終便 観心寺21:05発 → 河内長野21:16着



奥河内を舞台に描く
光と音のタペストリー

奥河内音絵巻

光の切り絵と音絵巻スペシャルバンドで
彩り奏でる、二部作。

作・演出・音楽・芸術監督
光の切り絵作家

サキタハヂメ
酒井敦美

オンライン
ライブ配信
あり

奥河内の二大名刹にて、満を持しての音絵巻シリーズ連続開催！
宇宙と自然と人々を繋ぐ美しい光と音の物語。

【奥河内音絵巻とは】奥河内の自然、歴史、人々などから影響を受けた音楽家サキタハヂメが、仲間たちと作り上げる音楽と光のタペストリー。コンサートでも、ミュージカルでも演劇でもなく、そのどれもであるような。誰にでも楽しめる新しい価値観の体感型エンターテインメントです。



金剛寺 音絵巻

Kongoji
OTOEMAKI

2021.01.16土,17日 各回先着100名

国宝「日月四季山水図屏風」の世界を、凜とした夜の庭園で。
平安・中世より流れ受け継がれ来た金剛寺の深い物語を光と音で。

天野山金剛寺 河内長野市天野町996

◎入庭料 1,000円 ◎オンラインライブ配信視聴料 500円 *駐車場無料 *中学生以下無料

第一回公演

16:30 受付開始
17:00 公演開始 18:00 終了

第二回公演

17:45 受付開始
18:15 公演開始 19:15 終了

第三回公演 ONLINE配信

19:00 受付開始
19:30 公演開始 20:30 終了

*南海バス最終便 天野山19:33発 → 河内長野19:57着



音絵巻はタイムマシンなのです。

天野山金剛寺と檜尾山観心寺。凜として清々しい河内長野が誇る、二大名刹です。2021年冬～春にかけて連続して「光と音の音絵巻」を上演させて頂きます。「過去から現在へ、そして新しい扉を開き、未来に繋がるタイムマシンに乗って時空を放す」そんな美しい夜の体験をお楽しみ頂き、この地の物語に思いを馳せて頂けたら幸いです。

サキタハヂメ



サキタハヂメ [音楽家]

作曲家・ミュージカルソウ(のこぎり)奏者。ドラマ、CM、舞台等の音楽を多数作曲。2020年NHK朝の連続テレビ小説「おちょやん」の音楽も担当。アメリカのミュージカルソウコンテストで2度優勝。国内外で積極的に演奏活動。大阪の奥河内から世界へ繋ぐ音プロジェクト『山を鳴らす』『奥河内音絵巻』など、既存の音楽の枠を超えた規模、発想での音楽表現を模索し続けているアーティスト。



酒井敦美 [光の切り絵作家]

愛知県出身・在住。「切り絵」に「光」を透して表現するオリジナル作品を「光の切り絵」と名付け、制作と発表を続けている。光の切り絵の中には、一枚の切り絵が2場面に変化する「一画二驚」や、あらゆる空間に切り絵を投影する「幻灯空間」などがあり、様々な表情の切り絵を制作している。

奥河内音絵巻 2020 スペシャルバンド

サキタハヂメ [指揮・ミュージカルソウ]
森 崇 [サウンドキュレイト]
池田友子 [パーカッション]
山下憲治 [ピアノ]
上沼健二 [ドラム・パーカッション]
大森ヒデノリ [五鈴丸]
えぐちひろし [ギター・オッカサン]
大嶋奈央子 [コーラスetc]
田島隆 [タンバリン]
*詳細はチケット販売サイトに



出演

ラブリールホール・ミュージカルスクール
真言宗河内真和会(声明)・和太鼓響(観心寺編)
オッカサン&オカンテシ愛好会
ラブリールホールのこぎり音楽教室&チームのこぎり
ラブリールホール 伝統音楽教室
デジタル復元師 小林泰三(金剛寺編) ほか



スタッフ

映像：本郷崇士
音響：服部秀樹(WILL Co.,Ltd.)
照明デザイン：溝畑珠美(PAC West Inc.)
舞台：PAC West Inc.
衣装：イシイナオミ、大石聖子
撮影：関一也、内海直紀、樋口祐介
協力：竹中建三(有限会社アセント)
メインビジュアルデザイン：イシイナオミ
企画運営：特定非営利活動法人SEIN atelier NOAHNOOR

申込方法

1 または 2

各回先着

1 WEB申込
チケット
販売サイト
はこちら



*オンラインライブ配信をご希望の方は販売サイト申込み

専用ダイヤル[平日10時~16時]
050-3579-1853

2 往復はがき 以下の必要事項をご記入の上お申し込みください

返信面
●ご自分の宛先(郵便番号・住所・お名前)
往信面
●〒586-0077 河内長野市南花台3-6-10
奥河内音絵巻2021 事務局宛
①代表者のお名前
②申込者全員のお名前と年齢
③希望開演時間(第1希望・第2希望)
④電話番号 ⑤住所 ⑥性別
⑦交通手段(車または公共交通機関を記入)
*金剛寺音絵巻 2021年1月6日(水) はがき必着
*観心寺音絵巻 2021年3月11日(木) はがき必着